

回 覧



値小だより

島から日本一楽しい学校を
～子どもが未来に誇れる学校～

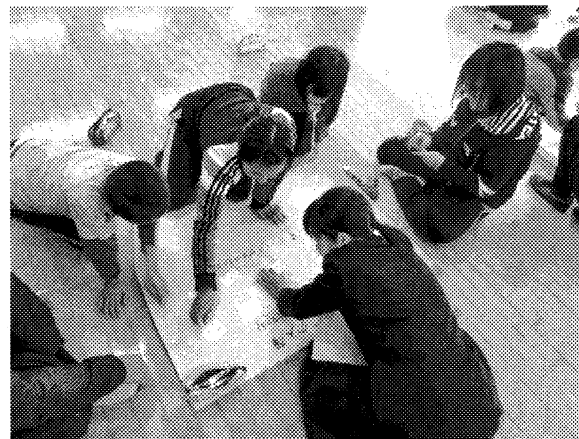
平成29年12月5日 第18号

校長 酒井 元 治

他人を認めて、自分を認めて！

12月10日は世界人権デーです。これにちなんで、12月4日から12月10日までの1週間が「人権週間」になります。小値賀の小・中・高では、これに先駆けて、12月1日に前期（小1～小4）・中期（小5～中1）・後期（中2～高3）に分かれて、身の回りで起こっている不合理な「差別」や「いじめ」などに目を向け、「助け合い」や「支え合い」の意識を高めるために、「人権学習会」を行いました。

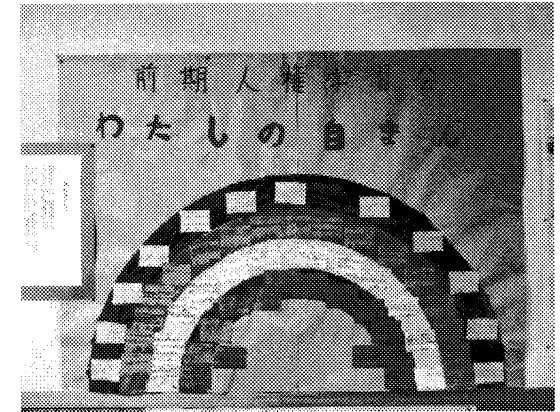
前期人権学習会では、「みんな なかよし」をテーマに、小学校4年生が中心になって、各学級のスローガン発表や一人一人の自尊感情を高めたり互いのことを知ったりするための「わたしのじまん」紹介などを行いました。最後は、一人一人の「わたしのじまん」カードで、大きな虹を描き、人権への意識を高めました。



中期人権学習会では、「みんなが幸せな社会」をテーマに、第1部では、小学校5年生は、世界の国々の文化や習慣の違いから、個性や人権について考えたことについて、劇にして発表しました。小学校6年生は、お年寄りの住みやすい小値賀の町づくりについて考え、医療の充実や介護職員の充実などについて、グループごとに提案しました。第2部で

は、たてわり班に分かれ、小学生と中学生が一緒になって、ワークショップ（意見交換）を行いました。一人一人が人権について、しっかりと考えを深めることができました。（以上、橋本教頭筆）

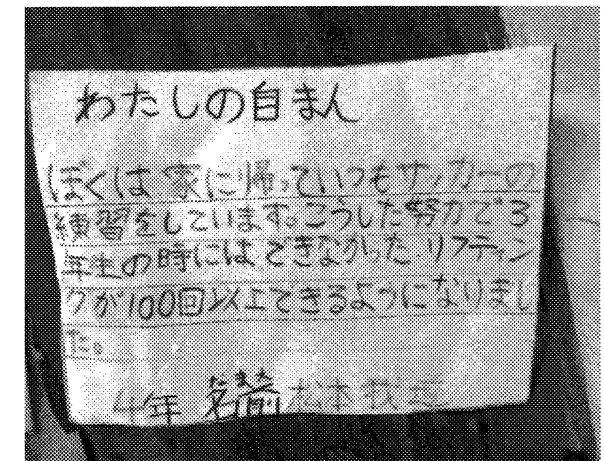
ちょうどこの人権集会の当日は私（酒井）が出張でいなかったため、その実際を見ることはできませんでした。昨年の値小だよりに書いたので覚えていらっしゃる方もあるかもしれませんが、私が気がかりだったのは前期の集会です。昨年見ていると、「これからの自分宣言」という取組の中で、「私は、人にひどく言うてしまうときがあります。だから、もっと思いやりを持って話せるようになります。」というマイナス面の発表でした。自分に自信を持たせ、やる気を起こさせるのが学校の大きな責務であるのに、それに反しているように感じました。そのため今年は「わたしのじまん」紹介です。最近できるようになったこと、みんなに自慢できることの発表に変えました。



子どもたちが発表した後のカードが児童・生徒玄関のエントランスに掲示してあるのですが、それを見ると当日子どもたちが何を発表したかがわかります。

- ・新田結月のじまんは大きな声で歌うことです。（3年 新田 結月）
- ・ぼくのじまんは、絵をかくことです。いちばんじょうずにかける絵は海の絵です。（1年 のざわ きゅうた）
- ・わたしのじまんは、けんかしてもすぐ仲直りします。（2年 田中 優衣子）

といったように、自分を見つめ直し自分で自分の褒められるところをそれぞれが発表しました。前述したように私は出張でいなかったのですが、その様子を見ることはできなかつたのですが、どんな表情で子どもたちは発表したのでしょうか？奥ゆかしい日本の子どもたちです。ちょっとはずかしがったのでしょうか、聞いている方も『え～、本当にそう～？』という思いもちょっとあったかもしれません。少しぐらい「ハナタカ」だっていいんです。子どもたちが自信を持って自分らしさを表現するところ、それが学校だと私は思います。



産業祭りでのご協力ありがとうございました。



11月26日(日)の「ふるさと産業祭り」で、5年生の「すつてくろ米」と6年生の「小値賀島子ども景観カレンダー」を販売しましたところ、多くの皆様にご協力いただきありがとうございました。

5年生は新年度になったばかりの4月に担い手公社さんのお世話により田植えをした米125kgを収穫し、一部を給食で使ったり、この後の収穫祭のために残したりして、その残り約92kg全てを販売することができました。売上金は27,450円でした。この売上金はお世話になった担い手公社、役場産業振興課、母ちゃんの味つたえよう会、教育委員会の皆様をお招きし、収穫祭を行うときの材料代とします。

また、6年生が販売した「小値賀島子ども景観カレンダー」は、今年「私だけのとっておきの小値賀んカラー」をテーマに、自分だけの小値賀の色を探し、写真に収めました。例年行っているカレンダーづくりですが、どうやって目新しい部分を生み出すかを悩みながら、晋弘舎印刷の横山さん、役場建設課のご指導とご協力をいただいたの完成です。こちらは150部を販売し、45,000円の売り上げです。この売り上げは子どもたちの卒業アルバム代の一部として活用させていただきます。



11月26日(日)の「ふるさと産業祭り」で、5年生の「すつてくろ米」と6年生の「小値賀島子ども景観カレンダー」を販売しましたところ、多くの皆様にご協力いただきありがとうございました。

5年生は新年度になったばかりの4月に担い手公社さんのお世話により田植えをした米125kgを収穫し、



今年も恒例の「特技発表会」を行います。昨日はそのリハーサルでした。特技の内容は様々。「リコーダーの演奏」「縄跳び」「ピアノ」「ショートコント」「けん玉」「マット運動」「コマ回し」「へん顔」など、本当にレパートリーに富んでいます。

エンタリーしている子も多く、1回では終わらないので、2回に分けての開催です。ご都合がつかれましたら、ぜひご覧ください。ちょっと癒されるひとときです。

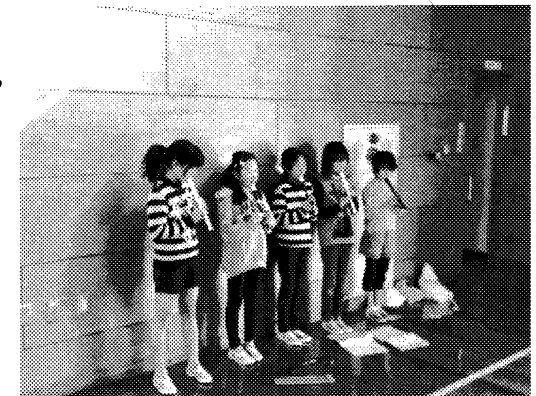
1回目 12月 6日(水)
12:55~

2回目 12月13日(水)
13:10~

いずれも小値賀小学校体育館です。

ご案内

今年も恒例の「特技発表会」を行います。昨日はそのリハーサルでした。特技の内容は様々。「リコーダーの演奏」「縄跳び」「ピアノ」「ショートコント」「けん玉」「マット運動」「コマ回し」「へん顔」など、本当にレパートリーに富んでいます。



新たな伝統をつくれ!



6年生も卒業まであと4ヶ月ほど。卒業までに自分たちが何を残していったらいいか、どんな伝統を小値賀小学校に刻んでいくか話し合い、先月から活動を始めました。

一つめは、小値賀の伝統「あいさつ」で活気づけること。元気なあいさつが島中に響き渡ることを願って、朝のあいさつ運動

を始めています。

二つめは、学校をきれいにする事。ちょっと寒くなりかけたこの時期に、運動場の草むしりや校内清掃を始めました。小値賀小の運動場も改修して数年経ち、端々に雑草を見るようになりました。それを今のうちから取っておこうという作戦です。どちらも値小の伝統として残るよう、がんばれ6年生!